

令和3年8月30日

保護者様

亀岡市立東輝中学校
校長 川勝 哲也
PTA会長 大西平四郎成人

新型コロナウイルス感染症への対応（人権上の配慮）について

残暑の候 保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は本校の教育につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、全国的に新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く中、亀岡市においても感染者が日々報告される状況となっています。夏季休業期間において本校でも複数の生徒への感染が確認されているところですが、心配なのは感染への恐れはもとより、恐れから来る感染者やその家族、感染の疑いがある方々、関連する施設等に対する偏見や差別です。偏見や差別は、人と人との信頼関係や社会のつながりを分断し、破壊していくことに繋がりがねません。

新型コロナウイルス感染症は、どのような予防対策を徹底しても、学校や家庭、社会において感染リスクをゼロにすることは困難です。誰もが感染する可能性があり、それぞれが可能な範囲で衛生管理を徹底し、感染予防に努め、感染の連鎖を断ち切ることが重要です。

感染者を含めた関係者、医療従事者等への人権上の配慮については、学校でも折に触れて重点的に指導しますが、ご家庭におかれましても、引き続き感染症に関する人権にかかわるご指導をしていただければと思います。

心ない誹謗中傷、詮索は子どもたちの人権感覚、人権認識を醸成する上で大きな妨げとなります。まずは、私たち大人が範を示すべく、感染した生徒やご家族、関係する方々の人権に配慮した言動をとっていきたいと考えています。

何卒、ご支援とご協力のほど、よろしく願いいたします。